

11.家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

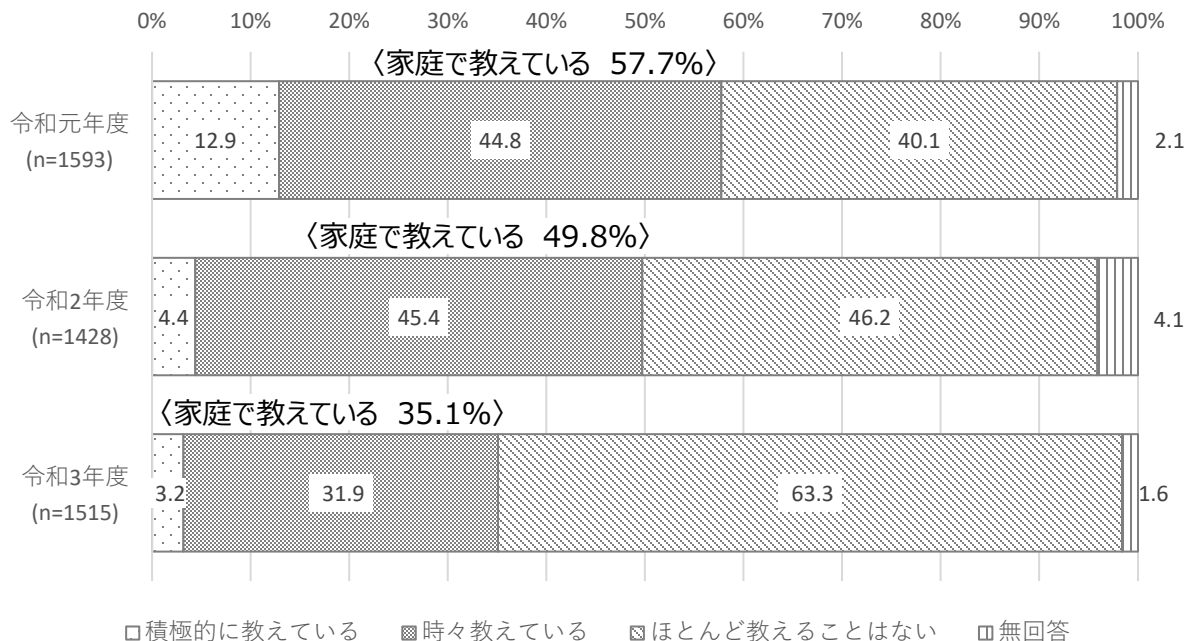
「子どもがいる」と回答した1,515名に対して、家庭内での子供に対する「しまくとぅば」への取り組み状況を尋ねたところ、全体では、「ほとんど教えることはない」が最も回答が多く63.3%、次に「時々教えている」が31.9%、「積極的に教えている」が3.2%であった。

令和2年度と同様の郵送回答のみの令和3年度の結果では「積極的に教えている」は4.7%、「時々教えている」が37.0%合算すると41.7%、令和2年調査の49.8%と比較すると8.1ポイントの減少となる。

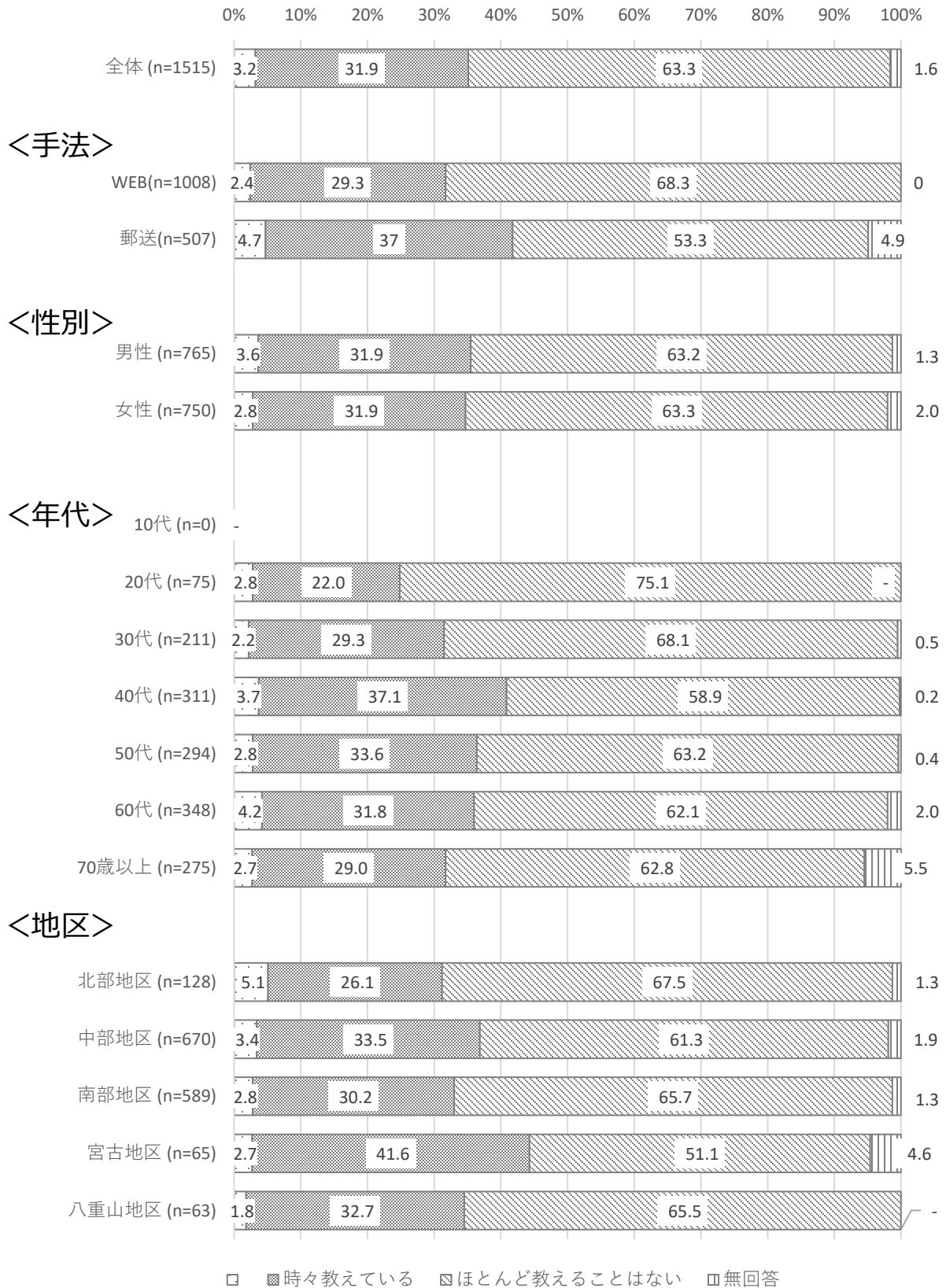
性別でみると、「積極的に教えている」、「時々教えている」の合算では、男性が35.5%、女性が34.7%となっている。年代別では、40代が最も高く合算で40.8%、次いで50代で36.4%。反対に最も低いのは10代で24.8%だった。

地区別では、「宮古地区」が最も取り組んでおり、「積極的に教えている」2.7%、「時々教えている」41.6%を合わせて44.3%が「教えている」と回答。

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況（過去調査比較）



家庭内での「しまくとぅば」への取組状況



家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
20代	女性	那覇市	喋れない
20代	女性	沖縄市	転勤族だから
20代	女性	糸満市	教えるまでしなくても普段わたしが使えば子供も自然に使えるものだと思うから
20代	女性	沖縄市	小さいから
20代	女性	浦添市	自分で学ぶか自由に選んでいいと思います。
20代	女性	名護市	使っていないから
20代	女性	南城市	必要ないです。子供が自分で学びたいと思うなら応援しますが推奨はしません
20代	女性	浦添市	自分自身が分かる言葉が少ないから
20代	女性	那覇市	まだ産まれてないから
20代	女性	沖縄市	私自身もしまくとぅばをあまり知らないから。
30代	男性	豊見城市	教えない訳ではなくて教えることをしていないだけで理由はない
30代	男性	南風原町	幼児の為
30代	男性	那覇市	自分自身が正しい方言ではないため
30代	男性	那覇市	教えるための教材がないから
30代	男性	沖縄市	特にない
30代	男性	沖縄市	知らないから
30代	男性	豊見城市	まずはきれいな日本語を覚えてほしいから
30代	男性	那覇市	私自身が使えない。自分の親世代も日常生活で使わない。あと、あまり使えない。
30代	男性	糸満市	機会がない
30代	男性	那覇市	教えられないから
30代	男性	宮古島市	自分自身も使えないから
30代	男性	宜野湾市	今後、使う機会があるとは思わないから
30代	男性	浦添市	他言語を教えた方が将来に役立つ可能性が高い
30代	女性	南風原町	自信が無いので、学校で正しい使い方を学んで欲しい。
30代	女性	うるま市	日常会話で使える言葉は使っているので教えるという程度ではないから
30代	女性	那覇市	私が使えないから
30代	女性	うるま市	理由はない
30代	女性	嘉手納町	自分自身が使えない為
30代	女性	浦添市	わざわざ教えるものではなく自然と話すことだと思うから
30代	女性	那覇市	知らないから
30代	女性	宜野湾市	キレイな言葉なイメージがないので、なるべく使わないでほしい
30代	女性	名護市	沖縄の方言は乱暴で汚いから、なるべく使わせないようにしている。大人になって、訛が強かったり、方言に偏ってしまうと、本人が社会生活で恥をかくから
30代	女性	読谷村	将来に不可欠な言語ではないため日常生活の中で祖父母が使っている言葉を覚える程度でいい
30代	女性	浦添市	教えられるほど使えないから
30代	女性	沖縄市	私は沖縄の人ではないから教えられないし出来ない、またその業務もないと考える。夫が沖縄の人なので夫が教えるべき。私は私の地元の言葉を教えるつもりである。
30代	女性	那覇市	学校で勉強してるみたいなので
30代	女性	那覇市	教えようと思った事ないから
30代	女性	宜野湾市	困らないから
30代	女性	浦添市	自分が知らないから教えられないし、理解する必要もないと思ってる。
30代	女性	うるま市	しまくとぅば以外の他国の言語を教えている
30代	女性	恩納村	親が知らないので教えられない。
30代	女性	石垣市	両親共々沖縄出身ではないから
30代	女性	うるま市	興味が無いから
30代	女性	糸満市	自分自身あまり方言を使うほうじゃないから。

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
30代	女性	石垣市	必要と思っていない為。
30代	女性	那覇市	私が教えなくても学校や友達から聞いて、勝手に覚えてきて使っているのです。
30代	女性	浦添市	教えようとは思ってなくてそのまま聞いてわかるようになると思う
30代	女性	北谷町	自分が知らないから
30代	女性	石垣市	私自身喋れないので
30代	女性	浦添市	教えられるレベルでもない
30代	女性	浦添市	使っていく感じ
30代	女性	那覇市	自分が使えないから
30代	女性	南風原町	使う場面がほとんどないため。インターネットなどで県外のみならず世界とも繋がれるようになったこの時代に県内でしか伝わらない言葉を覚えるよりもっとグローバルな視野を持った方がいいのでは。
30代	女性	沖縄市	まだ乳児の為。会話ができるようになったら、教えるというより祖父母への挨拶くらいかも。
30代	女性	糸満市	正しく教えられない。自分も教わった事が無い
30代	女性	石垣市	母親である私が沖縄人ではない為。夫は沖縄生まれであるが、あまりしまくとぅばが好きではない為
40代	男性	石垣市	自分自身が知らないので教えられない
40代	男性	那覇市	こちらから積極的に教える事はしないし、自分も教わっていない本人が興味を持てば、言葉の意味を訊ねてくるのでそれまでは待つ
40代	男性	糸満市	使えないから
40代	男性	浦添市	日本語から教えたい
40代	男性	那覇市	子供は独立して一緒に住んでいないから
40代	男性	沖縄市	沖縄人でない
40代	男性	石垣市	沖縄嫌い
40代	男性	豊見城市	特にない
40代	男性	糸満市	自分もまだ習っていない。子供と一緒に習いたい。
40代	男性	沖縄市	周りにしまことばを話す人はいないから
40代	男性	浦添市	特にない
40代	男性	豊見城市	教えるものではない 言語なんて必要であれば勝手に覚えようとする
40代	男性	中城村	機会がないから。
40代	男性	那覇市	私自身あまり知らないから。
40代	男性	糸満市	自分も理解して無いから
40代	男性	那覇市	日常で使う機会が無い
40代	男性	那覇市	解釈出来ないから
40代	男性	宜野湾市	方言を使うことがないから
40代	男性	宮古島市	使えないから
40代	男性	沖縄市	離婚して会えない
40代	男性	宜野湾市	機会がない
40代	男性	うるま市	自分が出来ないから
40代	男性	うるま市	自分も詳しいわけではないので会話はできるが意味を説明できない単語も多いので
40代	男性	宮古島市	自分で必要に応じて学んで欲しい
40代	男性	豊見城市	日本語から
40代	男性	那覇市	教えられるほど使えない
40代	男性	那覇市	しまくとぅばはつかわない
40代	男性	沖縄市	一緒に住んでいない
40代	男性	糸満市	自分が使っているしまくとぅばに不安がある。
40代	男性	豊見城市	仕事が忙しく、話す機会がない。
40代	男性	宮古島市	特に理由はない
40代	男性	北谷町	まだ言葉を覚える年齢ではないから

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
40代	男性	読谷村	興味を持たないから
40代	男性	那覇市	特に無し
40代	男性	那覇市	社会全体でそれほど重要じゃないため
40代	男性	うるま市	興味が無い様子。
40代	男性	宜野湾市	知らないから
40代	男性	浦添市	若い子はほとんど話さないで
40代	男性	那覇市	同居していないから
40代	男性	中城村	話さないから
40代	男性	那覇市	特に理由はなく
40代	男性	渡嘉敷村	特に無し
40代	男性	那覇市	自分自身が余り使わないから。
40代	男性	うるま市	強要しない
40代	男性	読谷村	暇がない
40代	男性	西原町	標準語のほうが多いので
40代	男性	糸満市	詳しい説明ができないから
40代	男性	石垣市	知らないから
40代	男性	那覇市	同居していないから
40代	男性	糸満市	教えるほど分かっていないから
40代	男性	那覇市	あまり意識したことがない
40代	男性	中城村	覚えてたがらない為
40代	男性	国頭村	話すことが出来ない為
40代	男性	豊見城市	あまり喋ることができないため
40代	男性	うるま市	子どもが普段から使わないので
40代	女性	沖縄市	ちょくちょく使う程度で教えるくらいの知識はないから
40代	女性	沖縄市	特に興味ないから
40代	女性	浦添市	自分が喋れないので、ただ訛りがあるとはよく言われますけど
40代	女性	那覇市	使えなくても困らない
40代	女性	那覇市	正直教えたから使えるものじゃない気がする。独り言のようにサラッとでるかんだから
40代	女性	那覇市	今は子供と別居しているので教える状況ではないから
40代	女性	沖縄市	自信がない
40代	女性	沖縄市	特に無い
40代	女性	宜野湾市	自身が、聞くことは多少できるが、話すことは難しいから。
40代	女性	南風原町	特に理由もなく
40代	女性	沖縄市	私があまり使えないので。
40代	女性	豊見城市	私自身、あまり詳しくない
40代	女性	那覇市	自分が知らないから教えようがないです。必要性もないと思うから。
40代	女性	那覇市	自然とでる
40代	女性	那覇市	一緒に暮らしていない
40代	女性	南風原町	特にないです。
40代	女性	沖縄市	自分が使えないから
40代	女性	南風原町	聞かれた場合のみ
40代	女性	石垣市	知らないから
40代	女性	中城村	使い方が間違っているかもしれないのできちんと理解している人に教えてほしい
40代	女性	名護市	成人してるため

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
40代	女性	与那原町	自分自身が使いこなせていないから
40代	女性	糸満市	私の知ってるしまくとぅばが正しくないので教えられない。方言としまくとぅばは少し違う。
40代	女性	沖縄市	使えないから
40代	女性	うるま市	興味を持てば自然と覚えるはずだから
40代	女性	宜野湾市	知らないから
40代	女性	豊見城市	私自身、知らないから
40代	女性	那覇市	不明な時は子供から質問されるから
40代	女性	那覇市	私自身がしまくとぅばを使わないから。
40代	女性	豊見城市	日本語から
40代	女性	うるま市	二人とも県外出身だから。
40代	女性	うるま市	両親ともあまり知らないから。
40代	女性	宜野湾市	私自身が使いなれてない
40代	女性	南城市	教える必要性を感じないから
40代	女性	北谷町	沖縄人じゃないから
40代	女性	八重瀬町	使わないし知らないので教えられません。
40代	女性	石垣市	普段の生活から聞き入れられるから
40代	女性	那覇市	興味を示せば教えるきもちはあるが、こちらも教えられるほど理解がなく乏しい
40代	女性	那覇市	私自身もあまり知らないから
40代	女性	沖縄市	いつかは話せる人がいなくなるから。使い道がなさそう
40代	女性	那覇市	私が使えないから
40代	女性	那覇市	たまにクイズにするくらい
40代	女性	沖縄市	基本は標準語を使う事が多いと思うから
40代	女性	沖縄市	私自身があまり詳しくないので。
40代	女性	北谷町	日常的に使わないから、地域の方言は口ぐせとなっているがしまくとぅばではないと思う
40代	女性	北中城村	教えられない
40代	女性	中城村	まだ乳幼児なのでふれる機会が無いけれど、お話が出来るようになったら読み聞かせなどしてあげたい
40代	女性	読谷村	教えられない
40代	女性	北谷町	印象が悪くなると教育されたから
40代	女性	糸満市	自分より子供の方が友達との交流で言葉を知っているため
40代	女性	うるま市	必要だと思ってないから
40代	女性	豊見城市	必要性感じないため。あと他に学ばせることが他にあるため
40代	女性	豊見城市	自分が理解していないから
40代	女性	与那国町	自分自身もあまり知らない
50代	男性	中城村	子供たちが好むなら教えても良いが、好んでいないし必要性も感じていないから。
50代	男性	那覇市	本人に苦手意識がある
50代	男性	浦添市	教えるほど知らない
50代	男性	那覇市	外国語を覚えるのが重要
50代	男性	北中城村	興味を示さないから
50代	男性	那覇市	あまり理解していないから
50代	男性	那覇市	親があまり使わないから
50代	男性	金武町	理解不明
50代	男性	那覇市	自分が島言葉を知らない為。
50代	男性	那覇市	成人しているから。
50代	男性	名護市	一緒に住んでいないから

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
50代	男性	豊見城市	使う機会がない
50代	男性	那覇市	特に意識していなかった
50代	男性	豊見城市	機会がない
50代	男性	沖縄市	特にない
50代	男性	沖縄市	特にない
50代	男性	浦添市	本人の気持ち次第
50代	男性	八重瀬町	私自身が使えない
50代	男性	那覇市	教えるほどの知識がない。
50代	男性	那覇市	通じない
50代	男性	石垣市	自分があまり使えないから
50代	男性	うるま市	子供は沖縄には住んでいない
50代	男性	伊江村	子供はもう成人している
50代	男性	宜野湾市	温故知新
50代	男性	沖縄市	特に無し。
50代	男性	浦添市	子供は東京で生まれて現在も東京で暮らしているから
50代	男性	沖縄市	実際、困ることはないなら
50代	男性	那覇市	子どもは県内にいない
50代	男性	読谷村	子供が理解できないから
50代	男性	那覇市	自分自身が使わないから
50代	男性	那覇市	単身赴任だから
50代	男性	那覇市	教えることが出来ないから
50代	男性	名護市	子供は沖縄にはいない。
50代	男性	南城市	話す機会が無い
50代	男性	宮古島市	解らないから
50代	男性	那覇市	自分があまり使えない
50代	男性	那覇市	同居していないから
50代	男性	糸満市	教えるほど方言を知らない
50代	男性	本部町	自分の子供には必要ないと思っているから
50代	男性	沖縄市	機会がない
50代	男性	那覇市	正しく使えないから
50代	男性	沖縄市	教えきれないから
50代	男性	那覇市	知らないから
50代	男性	読谷村	教えて話すものではなく、いろいろな人との関わりの中で覚えるものだから
50代	男性	沖縄市	自分自身が喋れない。
50代	男性	那覇市	外の生活で身につけるものだから。
50代	男性	沖縄市	きれいな言葉で教えきれない
50代	男性	那覇市	挨拶程度しか知らないから
50代	男性	浦添市	特にありません。
50代	男性	名護市	使えないから
50代	男性	与那原町	同居している子供は居ない
50代	男性	うるま市	周りが殆ど使わないので無理して覚える必要が無いから。
50代	男性	那覇市	正確な言葉を知らないから
50代	男性	南風原町	夫婦共に神奈川出身だから
50代	男性	宜野湾市	嫌いだから

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
50代	男性	那覇市	意思疎通に欠ける
50代	男性	那覇市	自分自身が知らない
50代	男性	那覇市	自分自身があまり喋れない。
50代	男性	沖縄市	しまくとぅばで、なくてもつづじるからです。
50代	男性	名護市	そこまで、こちらも不勉強だから。
50代	男性	浦添市	あまりそういう時間がないから
50代	男性	豊見城市	興味を持ってもらえないため
50代	男性	那覇市	自分があまり使えないから。
50代	男性	宜野湾市	特に無し
50代	男性	那覇市	単に教えていなかっただけ
50代	男性	那覇市	幼いから
50代	男性	豊見城市	教えられるほどうまくない
50代	男性	那覇市	自分が使えない為。
50代	男性	那覇市	周りで使う人がいないから
50代	男性	北中城村	そもそも生まれが沖縄ではないから
50代	男性	那覇市	同居していないから
50代	男性	那覇市	別で暮らしている為
50代	男性	沖縄市	特に無し
50代	男性	那覇市	県外在住だから
50代	男性	那覇市	言葉は時代によって変化するものだと思う、無理に教えるものではない
50代	男性	糸満市	自分が知らない
50代	男性	那覇市	教える機会がない
50代	男性	沖縄市	教えてほしいとの要望がない
50代	男性	沖縄市	世間であまり使わないので
50代	男性	沖縄市	教えてないが友人たちが使うので自然に覚えている。日常会話くらいは使える
50代	男性	豊見城市	きれいな「しまくとぅば」が教えきれない
50代	男性	沖縄市	自分があまり島言葉を使っていないから
50代	男性	南風原町	教える程知識がないため
50代	男性	読谷村	共通語での会話が日常となっているため
50代	男性	沖縄市	子どもが興味が無い
50代	男性	宜野湾市	全国や国際社会には英語教育が必要だから。
50代	男性	八重瀬町	おじいちゃん、おばあちゃんが話し掛けているから
50代	男性	南城市	自分が綺麗なしまくとぅばを知らないから
50代	女性	西原町	方言の存在はなくなってほしくないが、普段から使い慣れてないので使いやすい標準語で伝えることに慣れてしまっている。
50代	女性	浦添市	自分も使えない
50代	女性	那覇市	特にない
50代	女性	嘉手納町	品がなく、使うのは良くない
50代	女性	浦添市	私自身教えるほど知っていない
50代	女性	宜野湾市	自分が県外出身で話さないから
50代	女性	沖縄市	しまくとぅばを教える前にきれいな言葉遣いから教えるべき
50代	女性	うるま市	知らないからあまり
50代	女性	南城市	自分でもよく知らないから
50代	女性	石垣市	意識して教えてはいないが、普段の生活の中で祖父母や周りから教わっていたと思います
50代	女性	北中城村	機会がない

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
50代	女性	糸満市	自分自身使い慣れていない
50代	女性	大宜味村	習い事や家庭学習などで空き時間がないから
50代	女性	浦添市	教えるほどくわしくない
50代	女性	うるま市	私自身が使えないため。
50代	女性	那覇市	なじみがないので使い場所も使う人もいなかった
50代	女性	浦添市	自分自身が使えないので教えることができない
50代	女性	名護市	子供に教えるほどしまくとぅばを知らないから。
50代	女性	糸満市	自分がわかってないので
50代	女性	那覇市	子供の方が友人と話して多くのしまくとぅばを知っているから。
50代	女性	那覇市	子供には標準語を使えるようになってほしい
50代	女性	沖縄市	あまり会う時間がないから
50代	女性	那覇市	習慣がないので
50代	女性	石垣市	日常的に使ってるのは自然に覚えてる
50代	女性	那覇市	私がよく知らないから。
50代	女性	西原町	私自身わかるものが少ないから
50代	女性	宮古島市	子供は県外で育っている
50代	女性	名護市	機会がない
50代	女性	浦添市	成人済みなため
50代	女性	読谷村	言葉は時代と共に変わっていくものだから
50代	女性	那覇市	自分自身が知らないから
50代	女性	那覇市	聞き取ることはある程度できるが、自分自身がちゃんとしたしまくとぅばを知らないからも
50代	女性	与那原町	今現在同居してないので機会があまりない
50代	女性	名護市	自身が使えないから
50代	女性	読谷村	教えられるほど知らないから。
50代	女性	沖縄市	自分があまり使えないから
50代	女性	浦添市	学びたくなったら自由に学べたらいいと思います。
50代	女性	今帰仁村	本人の自由
50代	女性	うるま市	興味がないようなので
50代	女性	那覇市	教えられない
50代	女性	沖縄市	周りの子たちにも合わせないといけないので
50代	女性	浦添市	私自信も覚えるのに苦労したから
50代	女性	久米島町	ほとんどが標準語だから
50代	女性	豊見城市	私自身が聞くことはできるけど話すことができない
50代	女性	うるま市	知らないから
50代	女性	うるま市	逆に若者言葉を発してしまっている
50代	女性	宜野湾市	本人が拒否するから。
50代	女性	豊見城市	自分が使えない。むしろ子供の方が友人との交流で学んでいる
50代	女性	豊見城市	自分も親から教えられなかった。先輩からならうことです。
50代	女性	大宜味村	話す機会が少ない為
50代	女性	沖縄市	自分自身が正しい。しまくとぅばが知らないから今風のきたない方言は教えたくない
50代	女性	沖縄市	祖父母が他界して周りも使わなくなっているからです。
50代	女性	豊見城市	教えられるほど詳しくはない
50代	女性	宜野湾市	教えてあげられないから
50代	女性	糸満市	主に標準語を使うため。

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
50代	女性	うるま市	自身が使えないため。
50代	女性	八重瀬町	興味を持たない。子どもが使える場がない。
60代	男性	那覇市	機会がない
60代	男性	那覇市	子がいない
60代	男性	那覇市	子供の祖父母が教えているから
60代	男性	八重瀬町	自分自身があまり知らないから
60代	男性	豊見城市	自分が知らないから
60代	男性	名護市	理解できない
60代	男性	糸満市	同居していないので
60代	男性	石垣市	子供がそばにいない
60代	男性	那覇市	無し
60代	男性	那覇市	時々ではあるが、機会があれば教えている つもり。
60代	男性	那覇市	早いうちに別れたから
60代	男性	那覇市	自分が知らない
60代	男性	豊見城市	沖縄にいない
60代	男性	那覇市	自分の家族に中では不要だから
60代	男性	沖縄市	特にない
60代	男性	那覇市	理解不可能
60代	男性	那覇市	特にない
60代	男性	那覇市	自分が使えないので
60代	男性	那覇市	子どもは都内に住んでいるから沖縄と関係が無い
60代	男性	糸満市	使う機械がない
60代	男性	那覇市	知らない
60代	男性	那覇市	自分が沖縄育ちではないから。
60代	男性	沖縄市	余り使えないから
60代	男性	那覇市	自分は、ほとんど使えない。
60代	男性	うるま市	自分自身があまり使えない。
60代	男性	那覇市	自分が知らないから。
60代	男性	浦添市	友達同士で教えあっている
60代	男性	北谷町	意識がなかったので。
60代	男性	恩納村	私は内地人
60代	男性	宜野湾市	あまり興味をしめさないから
60代	男性	那覇市	日常会話で自然に身につくものだと思っているから。使い方を間違っている場合は指摘している。
60代	男性	南風原町	県外での生活に困る
60代	男性	八重瀬町	自分が知らないから
60代	男性	沖縄市	私自身が丁寧な島くぅばを使えないので
60代	男性	名護市	同居していないから
60代	男性	浦添市	自分自身余り知らないから。
60代	男性	那覇市	沖縄人だけに分かる言葉をわざわざ覚える必要はない
60代	男性	那覇市	同居していない
60代	男性	沖縄市	難しい
60代	男性	浦添市	特別に教えたりはしない
60代	男性	宜野湾市	教える程のレベルではない
60代	男性	与那原町	自分も知らないし、しまくとぅばにも種類が多くてどれを教えるのですか？

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
60代	男性	宜野湾市	小さな子がいない。
60代	男性	那覇市	しまくとぅばより、話せるグローバルの英語、中国語などの教育に力を注いでほしい、就職に有利になる
60代	男性	沖縄市	理解が得難い
60代	男性	豊見城市	教える技量がない
60代	男性	那覇市	余り得意ではなかったから
60代	男性	うるま市	自分世代があまり方言が出ない
60代	男性	沖縄市	家庭に子供がいない
60代	男性	那覇市	特に理由はない。
60代	男性	豊見城市	日常的に使ってないので
60代	男性	北中城村	子供たちはすべき大人になってしまった。
60代	男性	沖縄市	関心がない様です
60代	男性	うるま市	同居では、ないから
60代	男性	糸満市	子供達はほとんど使わないため
60代	男性	南城市	必要性を感じない
60代	男性	沖縄市	それは子供自身が興味を持つかどうかだと思います。
60代	男性	宜野湾市	妻が方言を話せず、家では使う事が無かった事と県外に進学、就職した為
60代	男性	宜野湾市	学生の頃、先生に方言を使いなと注意されていた
60代	男性	糸満市	自分自身が正確な「しまくとぅば」が使えないから
60代	男性	うるま市	子供が必要としていなかったから最近孫としまくとぅばクイズなどを行っている
60代	男性	南風原町	TVまたは周りの環境がそのような状況にないから
60代	男性	中城村	年代的に方言も理解していないし、多少聞ける感じではある。孫もいるとなおさら方言での会話も薄れていっているようにおもう
60代	男性	糸満市	通じないし興味がなさそう
60代	女性	与那原町	こども同士が使わないから
60代	女性	沖縄市	自分が喋れないから
60代	女性	宜野湾市	自分も使えないから
60代	女性	今帰仁村	自然に覚えるものだと
60代	女性	浦添市	利用度の低い
60代	女性	那覇市	子供がいない
60代	女性	与那原町	家にいないので
60代	女性	沖縄市	自分も教えることが出来ないから。
60代	女性	豊見城市	自分自身が話す事が出来ないから
60代	女性	北谷町	自分でも使え無いから
60代	女性	那覇市	特にない
60代	女性	宜野湾市	自分があまりを触ってないから
60代	女性	那覇市	離せないし、よく理解していないから
60代	女性	那覇市	共通語で十分
60代	女性	沖縄市	自身が話す事がないから
60代	女性	那覇市	馴染みがないあえて 新しくは そう必要じゃないかな
60代	女性	那覇市	自分が知らないから
60代	女性	うるま市	子どもは成人していて一緒に住んでいない。私は関東の産まれで単身で沖縄に来て5年目なので。
60代	女性	那覇市	子供がよい年なので
60代	女性	石垣市	私自身が使えないから
60代	女性	那覇市	子供達はそれなりに自分たちで身に覚えてくる
60代	女性	本部町	子供たちが面倒くさがる

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
60代	女性	豊見城市	子どもが大人なので、離れて暮らしているから。
60代	女性	うるま市	生活していく上で必要性が無なかったから
60代	女性	浦添市	使えないから子供のほうが学校で覚えてきて上手だから
60代	女性	豊見城市	「人は言葉で思考する！」現在のグローバル化した世の中において、教育も社会活動もひろく多くの人が理解できる言語によってなされているわけで、したがってあえてしまくとぅばを「教える」ことに意味を見いだせない。
60代	女性	沖縄市	特に必要性を感じない
60代	女性	沖縄市	私自身、教える程は知らないから。
60代	女性	恩納村	語彙力をつけてほしいのでしまくとぅばにこだわらない
60代	女性	豊見城市	子供たちは聞く事は出来るので
60代	女性	読谷村	子供達はしまくとぅばとは違う変な沖縄語を使う
60代	女性	うるま市	教える程上手ではない為。
60代	女性	宜野湾市	使えないから
60代	女性	南風原町	今まで子供に対してはそこまでのこだわりはなかったので
60代	女性	南風原町	教えたとしても継続して使用する事が無いので
60代	女性	うるま市	私の小学校時代学校で方言を使う事が禁止されていたから
70代	男性	浦添市	しまくとぅばを話せる世代が少なくなってきて子供同士だと話せる相手がいない。ただ物の名前や単語などは教えたりする。
70代	男性	宜野湾市	使うメリットがないから。
70代	男性	八重瀬町	共通語ををまずしっかり話すことが大事
70代	男性	宜野湾市	特には理由は無い
70代	男性	那覇市	自然に覚えるもの
70代	男性	与那原町	自身使えないし、自身も子供も成人してからの沖縄移住だから
70代	男性	豊見城市	本人次第
70代	男性	石垣市	子供(青年)は内地にいる。
70代	男性	豊見城市	ナイチャーの指導はおかしい無理しておぼえるより日常生活で自然におぼえる方がいい
70代	男性	金武町	自分が使えないから
70代	男性	石垣市	今となっては恥ずかしいが、非常に反省している。、
70代	男性	沖縄市	社会の中で覚えていったみたい
70代	男性	沖縄市	単語についての意味を説明する程度
70代	男性	読谷村	日常生活に不便を感じないから
70代	男性	北谷町	自分は使えないし子供たちは県外生まれで県外にいるためしま言葉は不要
70代	男性	恩納村	必要性が感じられなかった。
70代	男性	宜野湾市	生活の中ではしつぜん身につくものだから
70代	男性	沖縄市	小さい時からその雰囲気の間を作ってこなかった。
70代	男性	沖縄市	生活する上であまり必要と感じない。
70代	男性	南風原町	自分自身知らないから
70代	男性	南城市	理論は方言を話す場合でも語彙が少なく必要性も感じられない為
70代	男性	沖縄市	自分の子供が成長して三十代、四十代と成っており孫も内地に住んでいるので
70代	男性	石垣市	同居している子供がいない、いれば自分も一緒に覚えたいと思う
70代	男性	うるま市	沖縄人としてのアイデンティティが見られない
70代	女性	那覇市	公用語で育ってきたから、教えられない。
70代	女性	那覇市	聞かれたら単語だけは話せる
70代	女性	石垣市	私自身が使えない。
70代	女性	那覇市	身近に子供がいない
70代	女性	名護市	自身が使えないでいない
70代	女性	豊見城市	県内では、よく耳にしているようなので、教えなくても使っているようだ。

家庭内での「しまくとぅば」への取組状況

【ほとんど教えることはない】

※同一属性による同類回答は省略

年代	性別	居住地	前問でお答えになった回答について、その理由をお聞かせ下さい。
70代	女性	沖縄市	子供たちが小さい頃は教える余裕がありませんでした。成長して大人になって聞かれたら答えています。
70代	女性	北中城村	子や孫たちとしまくとぅばでの会話をこれまでしてこなかった為
70代	女性	豊見城市	私は喋れないので教える事はないが主人(沖縄人)は方言を今とっても大切にしている沖繩方言訳「聖書」を仲間と作っている
70代	女性	沖縄市	大人なので、教えることはあまりしてない。ある程度使うことができるしそんなに不自由はしてない。
70代	女性	沖縄市	沖縄で子育てをしていません。
70代	女性	宜野湾市	自分自身があまくま方言(方言の意味は理解できます)なので、積極的に教えたことはないです。
70代	女性	うるま市	普通に生活していると必要ない
70代	女性	石垣市	子供たちも関西で生まれ育っていますので必要もなかったから
70代	女性	南風原町	必要と思うことがほとんどない。

12.自身が住んでいる地域への愛着について

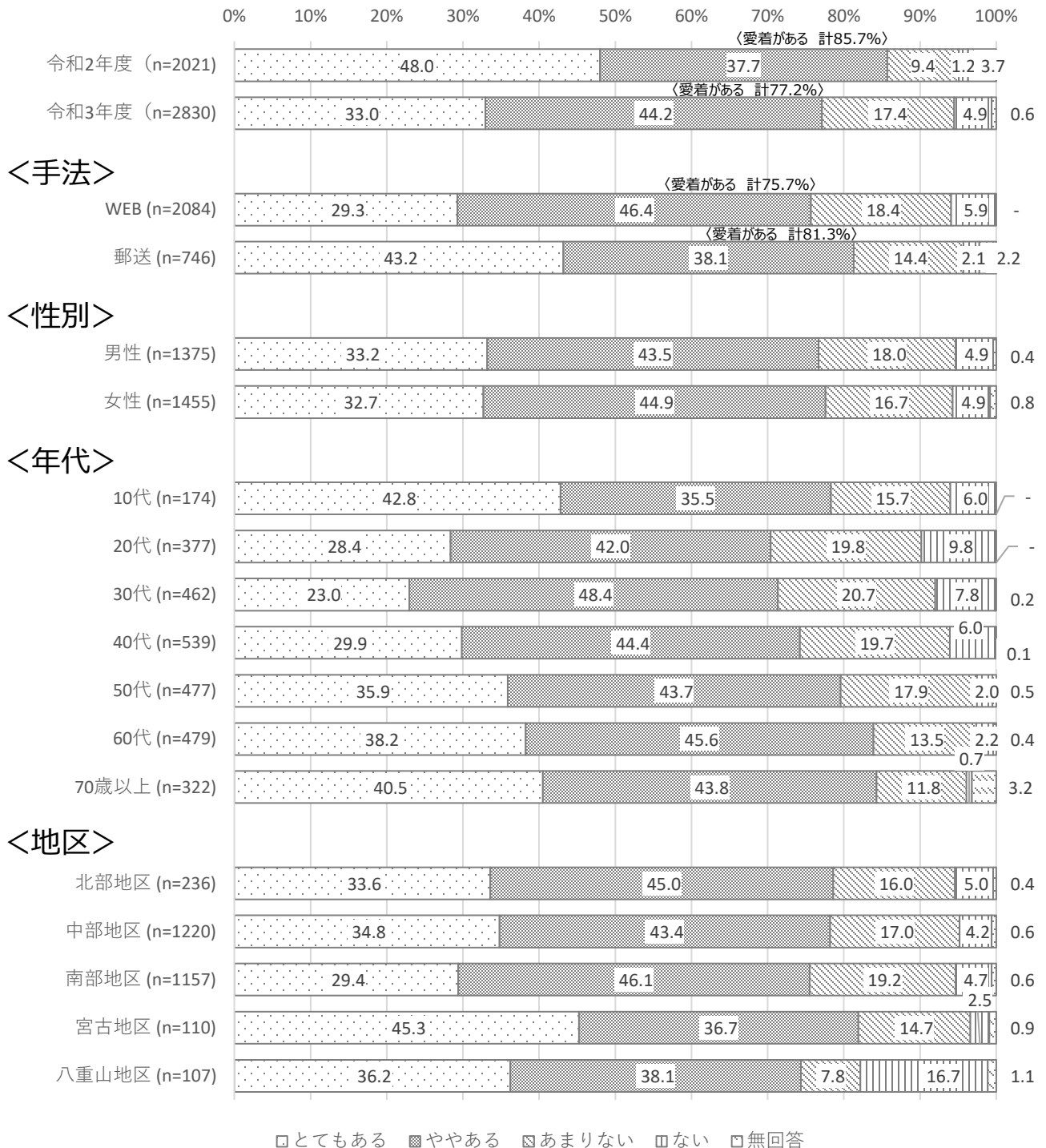
自身が住んでいる地域への愛着については、「とてもある」が33.0%、「ややある」が44.2%。合算値では、77.2%であった。

令和2年度と同様の郵送回答のみで令和3年度の結果を見ると、「とてもある」は43.2%、「ややある」が38.1%で合算すると81.3%。令和2年調査の85.7%と比較すると4.4ポイントの減少となる。

性別で見ると、男性が合算値でいうと76.7%、女性が77.6%だった。

年代別では、最も高かったのが70代以上で84.3%、次いで60代で83.8%となっている。

地区別では宮古地区が最も高かった。



13.普及継承の取り組みについての認知度

「しまくとぅば」の普及継承についての認知度では、「しまくとぅばの日」、「しまくとぅば検定」が最も高く21.3%、次いで「しまくとぅば県民大会（イベント）」が16.0%となっている。

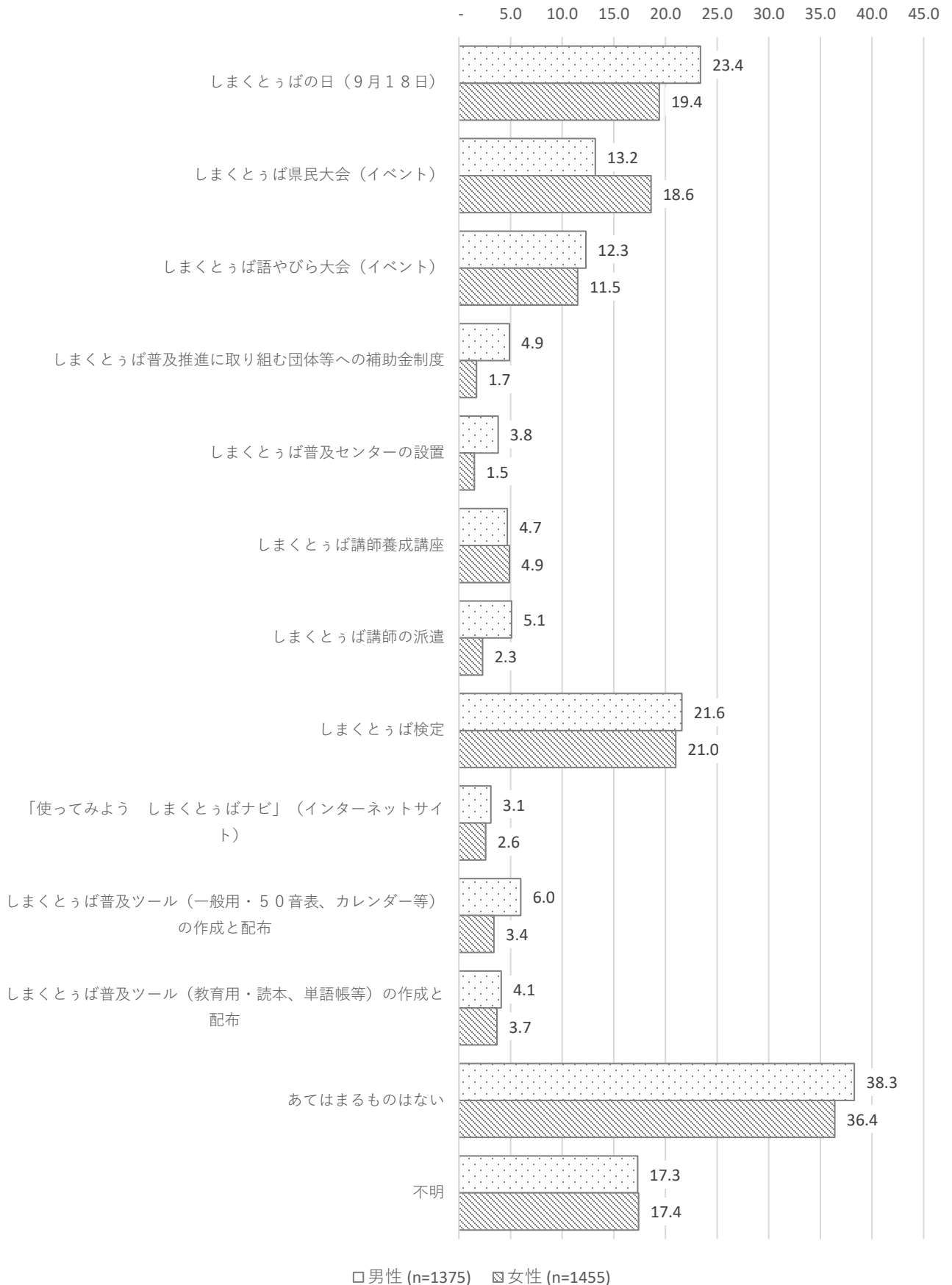
性別では、男性では「しまくとぅばの日」、女性では「しまくとぅば検定」が最も高い。

年代別で見ると「しまくとぅばの日」、「しまくとぅば検定」の回答が高いなか、10代は「しまくとぅば県民大会（イベント）」が30.4%で突出している。

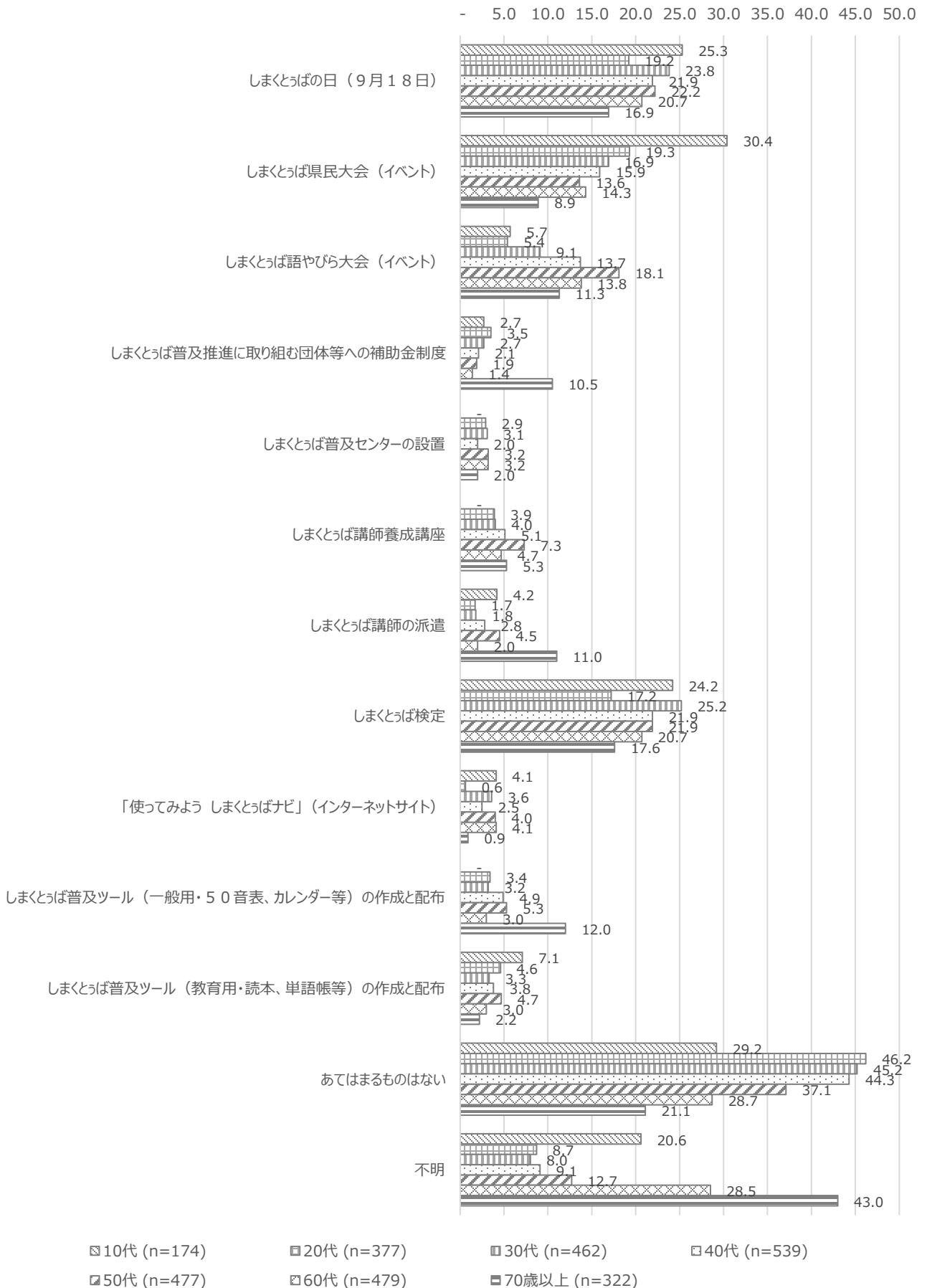
地区別では回答の傾向にそれほど大きな違いはなかった。



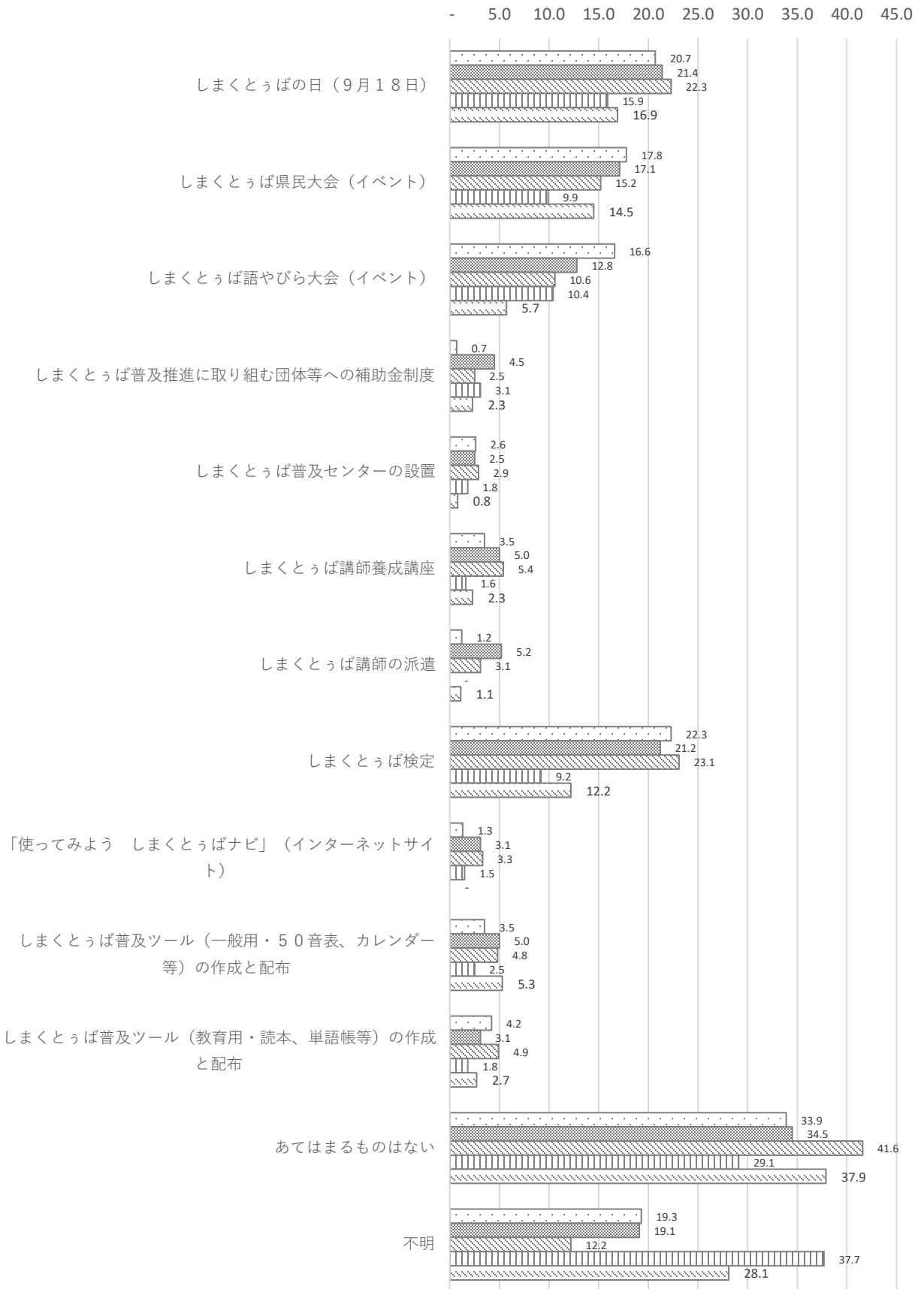
13.普及継承の取り組みについての認知度（性別）



13.普及継承の取り組みについての認知度（年代別）



13.普及継承の取り組みについての認知度（地区別）

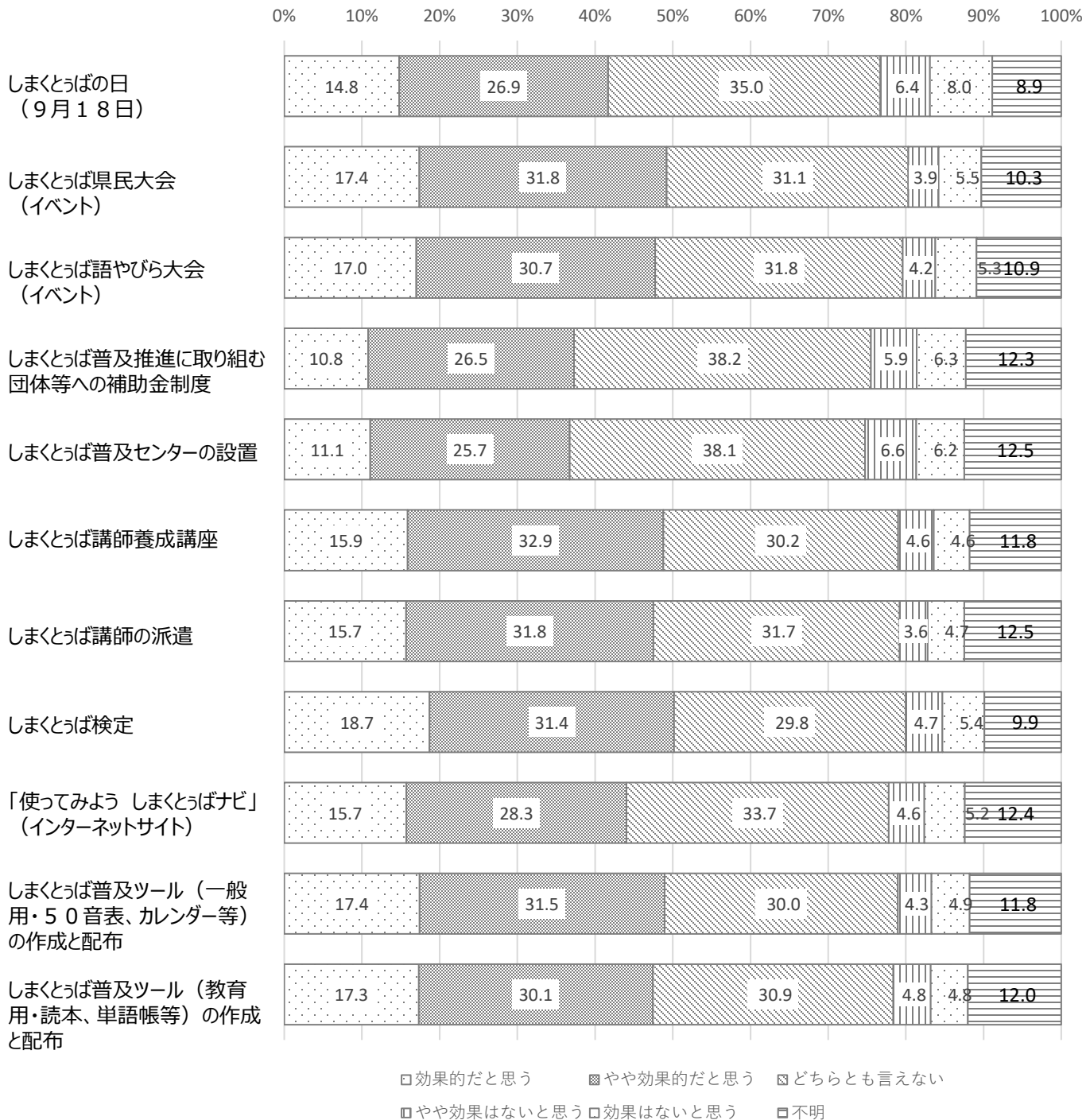


□北部地区 (n=236) ■中部地区 (n=1220) ▨南部地区 (n=1157) ▩宮古地区 (n=110) ▤八重山地区 (n=107)

13.普及継承の取り組みについて 「効果」と「参加・活用のしやすさ」

普及継承の取り組みについて「効果的だと思う」と「やや効果的だと思う」の合算が最も高いのは「しまくとぅば検定」の50.1%だった。反対に「しまくとぅば普及センターの設置」が最も低く、合算で36.8%だった。

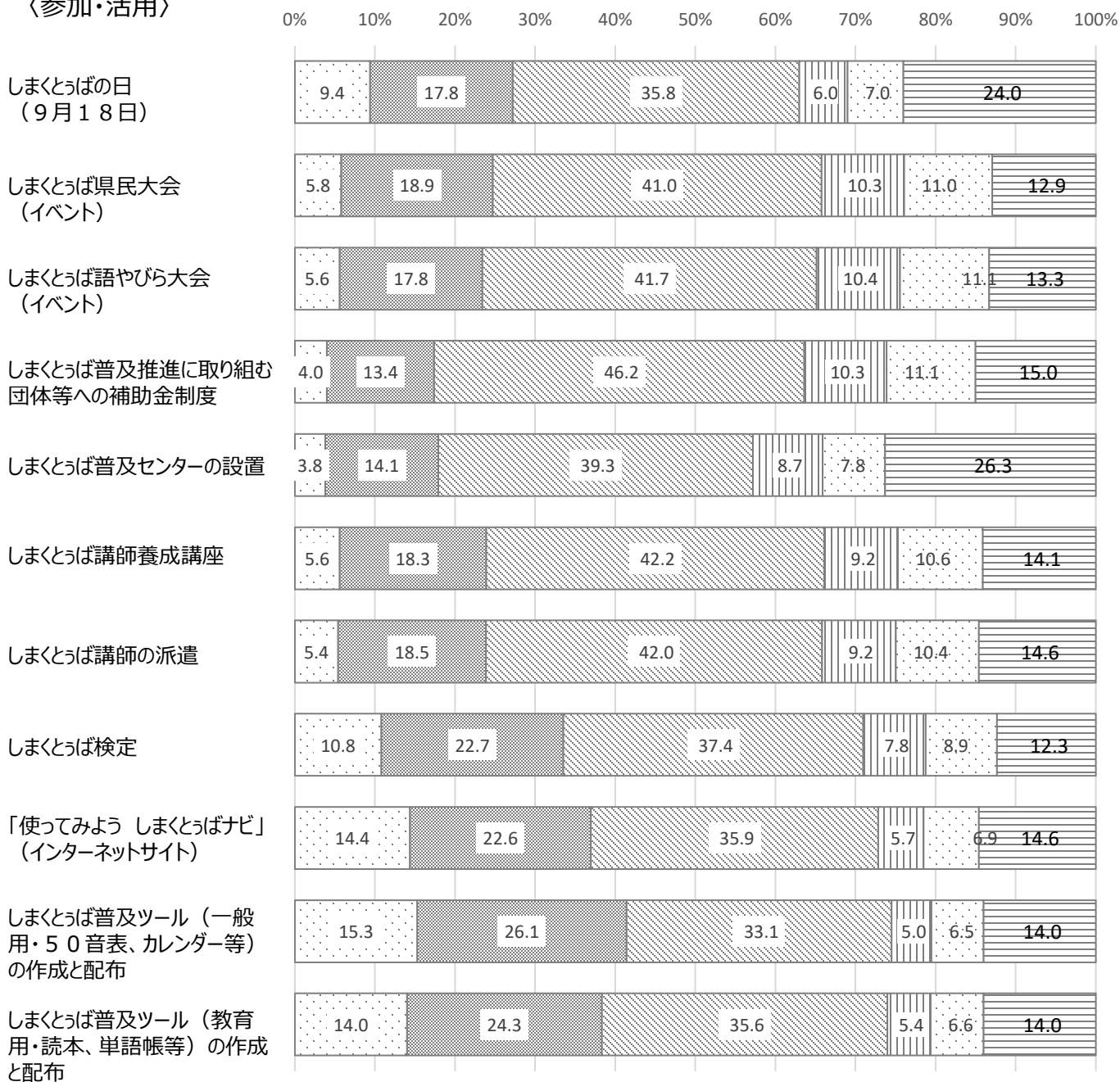
〈効果〉



13.普及継承の取り組みについて 「効果」と「参加・活用のしやすさ」

普及継承の取り組みへの「参加・活用しやすさ」では、「しまくとぅば普及ツール（一般用・50音表、カレンダー等の作成と配布）」が最も高く、「参加・活用しやすい」と「やや参加・活用しやすい」の合算では41.4%。最も低かったのは「しまくとぅば普及推進に取り組む団体等への補助金制度」で合算では17.4%となる。

〈参加・活用〉



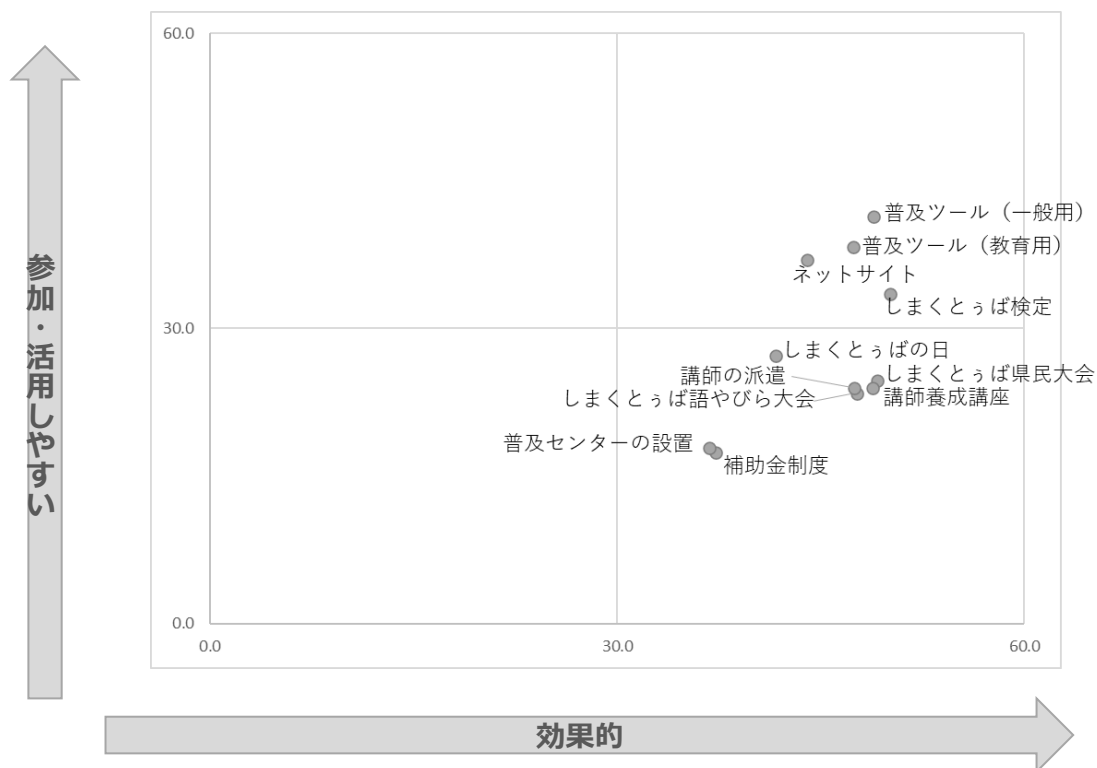
参加・活用しやすい
やや参加・活用しやすい
どちらとも言えない
やや参加・活用しにくい
参加・活用しにくい
不明

13.普及継承の取り組みについて 「効果」と「参加・活用のしやすさ」

	肯定数値	
	効果的	参加
しまくとぅばの日	41.7	27.2
しまくとぅば県民大会	49.2	24.7
しまくとぅば語やびら大会	47.7	23.4
補助金制度	37.3	17.4
普及センターの設置	36.8	17.9
講師養成講座	48.8	23.9
講師の派遣	47.5	23.9
しまくとぅば検定	50.1	33.5
ネットサイト	44.0	37.0
普及ツール（一般用）	48.9	41.4
普及ツール（教育用）	47.4	38.3

効果的かつ参加しやすい取り組みとしては「しまくとぅば普及ツール（一般用・50音表、カレンダー等）の作成と配布」、「しまくとぅば普及ツール（教育用・読本、単語帳等）の作成と配布」、反対に「しまくとぅば普及推進に取り組む団体等への補助金制度」や「しまくとぅば普及センターの設置」については効果や参加・活用しやすさは低いといえる。

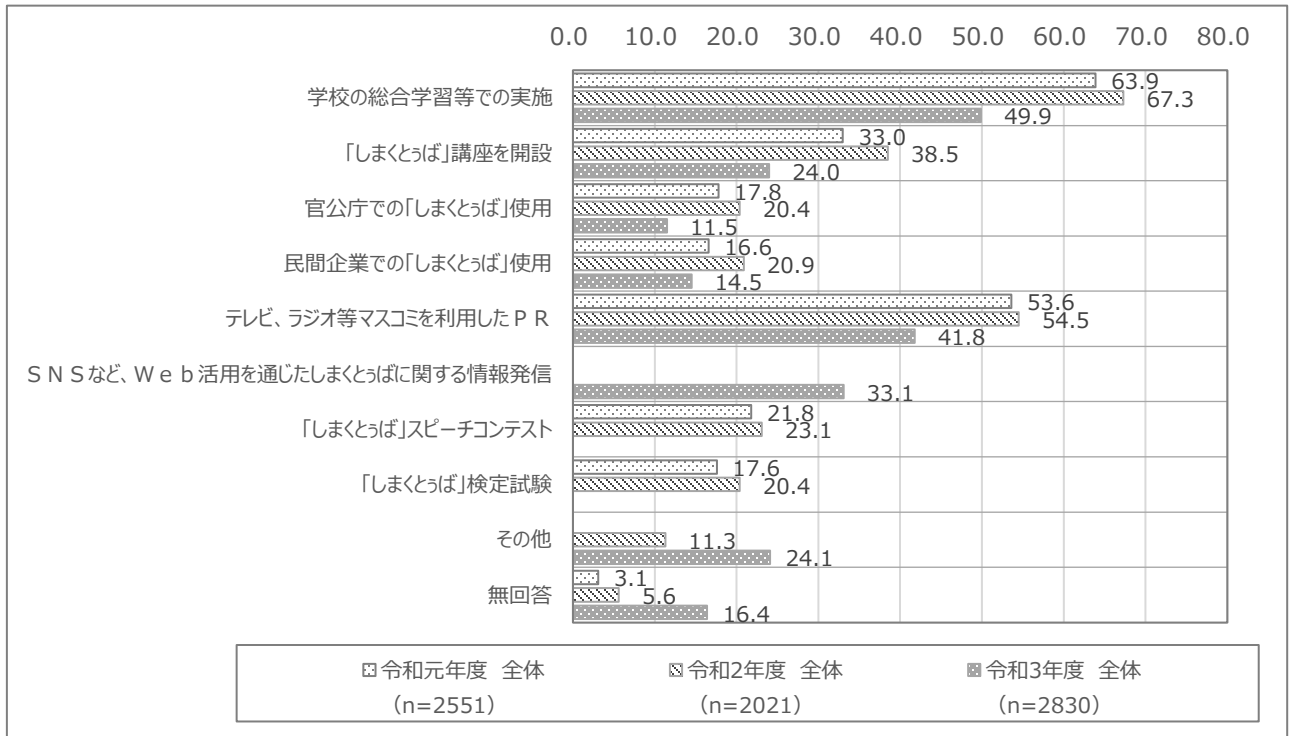
「効果的であると思う取組み」 × 「参加・活用しやすいと思う取組み」



14.「しまくとぅば」の普及に必要なこと

「しまくとぅば」の普及に必要なことでは、「学校の総合学習等での実施」が49.9%で最も高く、次いで、「テレビ、ラジオ等マスコミを利用したPR」が41.8%となっている。
過去比較でも同様の順位だが、前回、前々回と比べそれぞれ減少傾向にある。

「しまくとぅば」の普及に必要なこと（過去調査比較）



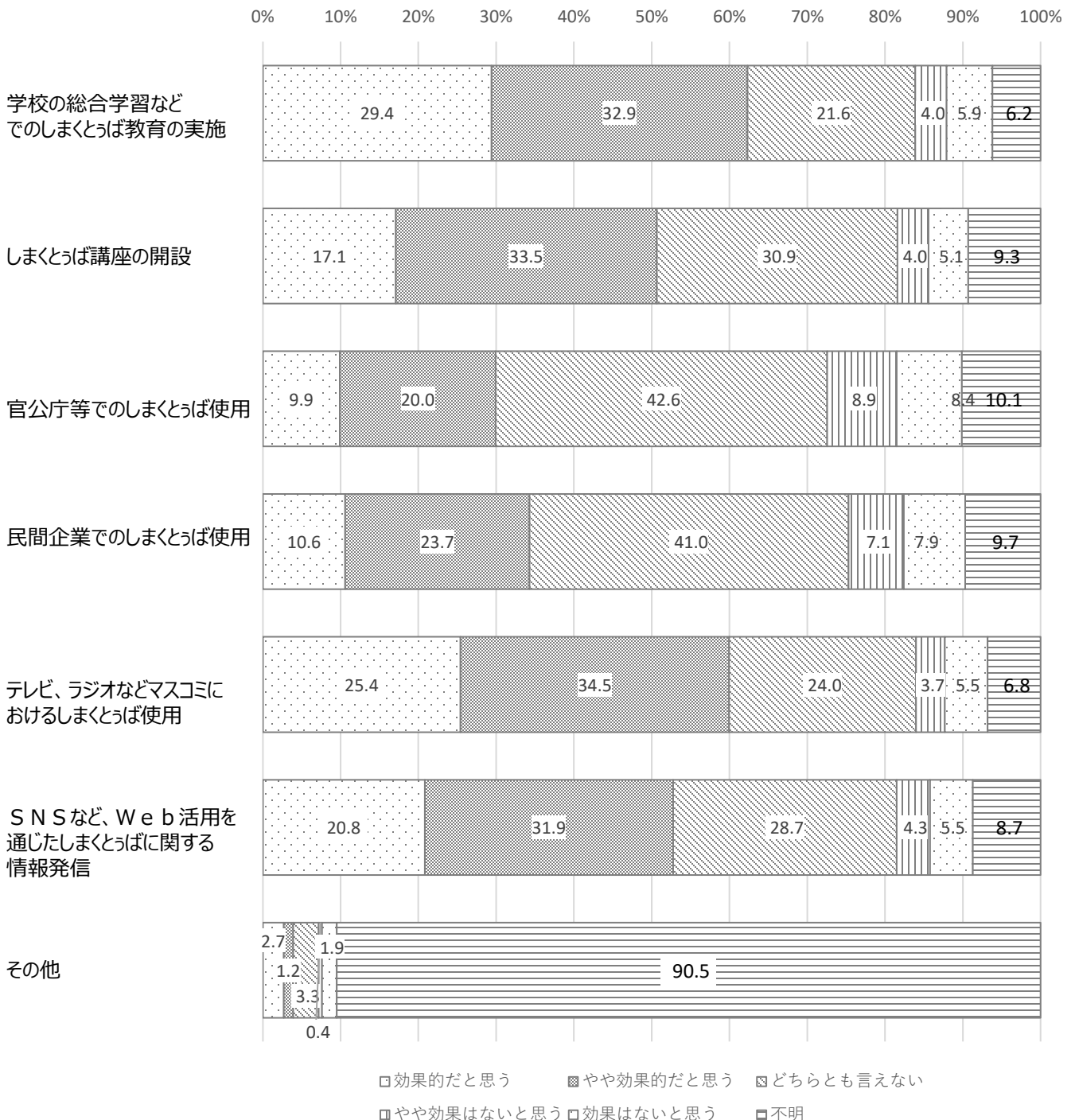
「しまくとぅば」の普及に必要なこと

		合計	学校の総合学習等でのしまくとぅば教育の実施	しまくとぅば講座の開設	官公庁等でのしまくとぅば使用	民間企業でのしまくとぅば使用	テレビ、ラジオなどマスコミにおけるしまくとぅば使用	SNSなど、Web活用を通じたしまくとぅばに関する情報発信	その他	不明
性別	全体	2830	49.9	24.0	11.5	14.5	41.8	33.1	8.3	16.5
	男性	1375	47.0	23.1	12.7	16.0	43.8	29.6	9.1	16.2
	女性	1455	52.8	24.8	10.3	13.1	39.8	36.4	7.5	16.8
年代	10代	174	61.1	18.4	6.3	13.0	27.2	54.3	3.8	20.6
	20代	377	52.7	23.0	9.4	14.4	37.8	46.9	6.2	8.2
	30代	462	53.2	23.2	11.0	13.6	42.2	39.2	7.5	7.9
	40代	539	55.1	26.0	14.9	17.3	46.3	34.6	9.2	8.5
	50代	477	51.4	27.4	13.6	15.8	51.2	31.4	8.9	11.7
	60代	479	43.9	21.6	12.3	12.8	39.7	18.6	9.1	26.8
	70代以上	322	34.3	24.1	7.0	12.9	35.0	18.3	10.4	41.7
地区	北部地区	236	44.9	16.6	9.0	12.1	40.6	30.3	13.5	17.9
	中部地区	1220	52.7	25.1	11.9	13.9	41.9	31.8	7.2	18.8
	南部地区	1157	50.1	25.4	11.8	16.3	42.4	35.7	9.0	11.6
	宮古地区	110	38.5	17.1	15.6	15.9	46.7	29.7	1.8	30.4
	八重山地区	107	39.7	19.2	3.8	6.9	30.3	29.8	8.5	25.1

14.「しまくとぅば」の普及に必要なこと「効果」と「参加・活用のしやすさ」

「しまくとぅば」普及について「効果的だと思う」、「やや効果的だと思う」の肯定的意見として最も回答が多かったのは「学校の総合学習などでのしまくとぅば教育の実施」で合算では62.3%。最も「効果的である」「やや効果的である」の回答が少なかったのは「官公庁等でのしまくとぅば使用」で合算で29.9%で30ポイント以上の差があった。

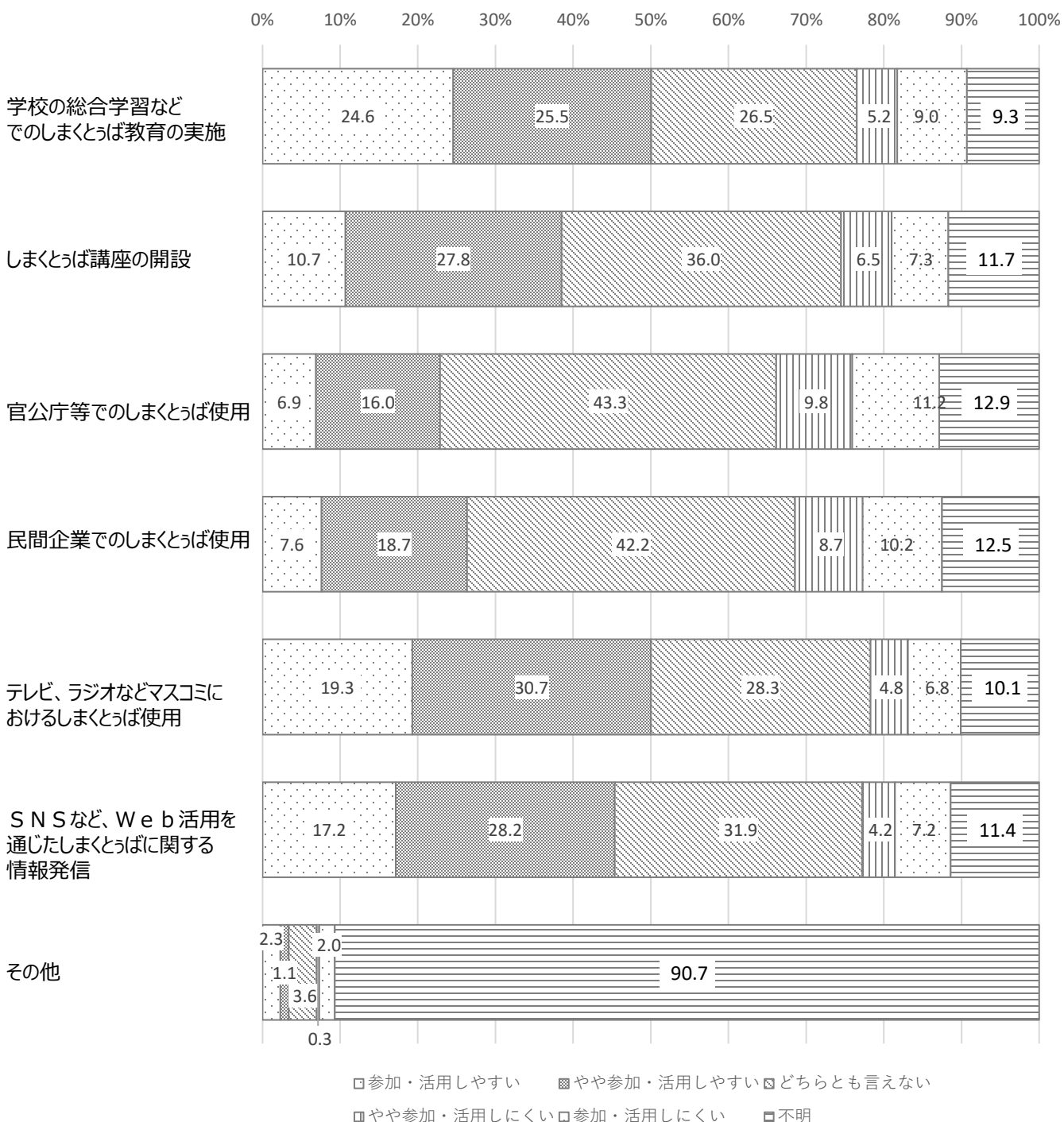
〈効果〉



14.「しまくとぅば」の普及に必要なこと「効果」と「参加・活用のしやすさ」

「しまくとぅば」普及について「参加・活用しやすい」、「やや参加・活用しやすい」の肯定意見では、「学校の総合学習などでのしまくとぅば教育の実施」が合算で50.1%、次いで「テレビ、ラジオなどマスコミにおけるしまくとぅば使用」が50.0%だった。反対に「官公庁等でのしまくとぅば使用」が最も低く、合算では22.9%だった。

〈参加・活用〉



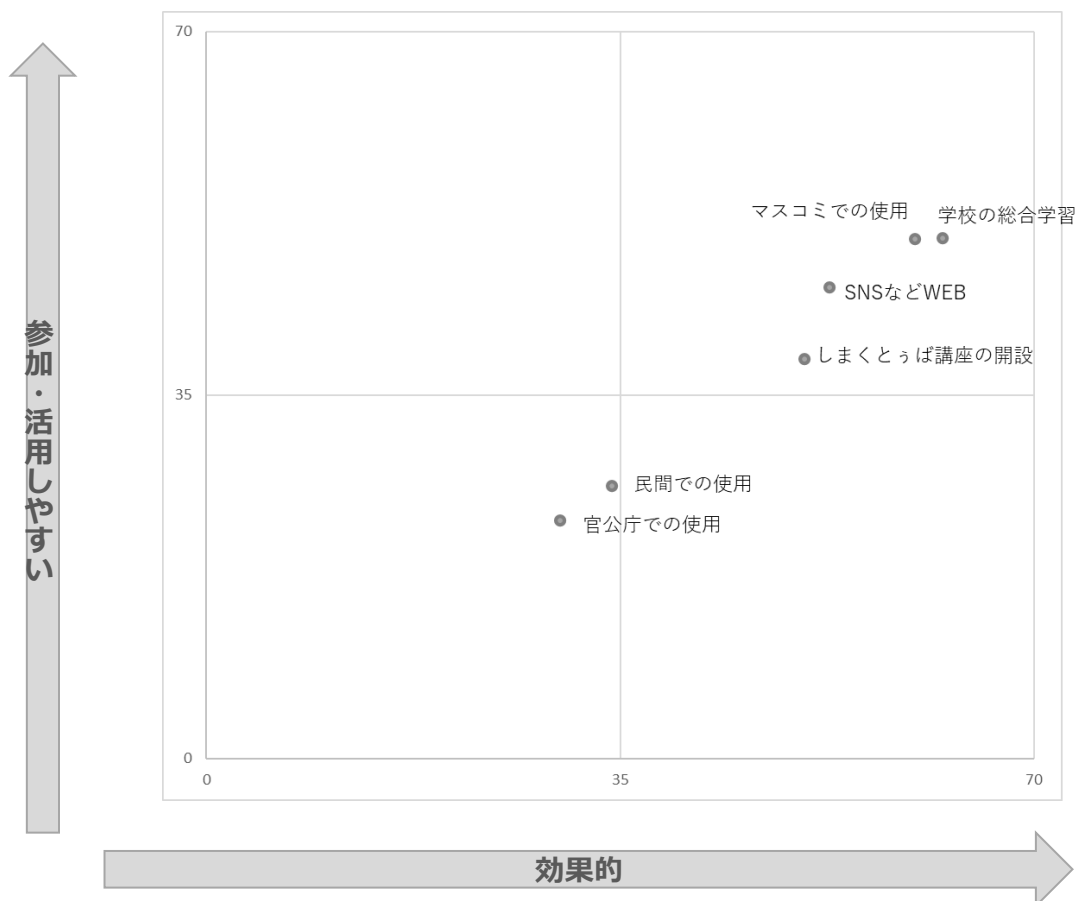
14.「しまくとぅば」の普及に必要なこと「効果」と「参加・活用のしやすさ」

	肯定数値	
	効果的	参加
学校の総合学習	62.3	50.1
しまくとぅば講座の開設	50.6	38.5
官公庁での使用	29.9	22.9
民間での使用	34.3	26.3
マスコミでの使用	59.9	50.0
SNSなどWEB	52.7	45.4
その他	3.9	3.4

「しまくとぅばの普及のために実施すべき事」で、参加しやすく、効果的な取り組みとしては「学校の総合学習」、「マスコミでの使用」となる。

反対に「官公庁での使用」、「民間での使用」については、効果や参加・活用しやすさは低くなっている。

「効果的であると思う取組み」 × 「参加・活用しやすいと思う取組み」



15.自身の出身地の「しまくとぅば」の認知度

出身地のしまくとぅばについて「知っている」と回答したのは50.0%で半数である。令和2年度と比較すると9.3ポイント減少。「沖縄県の出身ではない」が14.3%を占めている。

令和2年度と同じ郵送調査だけで見ると「知っている」は59.1%で、令和2年度とほぼ同率である。

性別では男性が51.3%、女性が48.8%。年代別で見ると、年代が上がるにつれて認知は高くなる。最も低い20代（38.8%）と70歳以上（66.1%）との差は約25ポイントとなる。

地区別では宮古地区が高く、八重山地区が低かった。

